



# 決算

## 一般会計から見る町の財政状況

私たちの生活に密接に関わっている一般会計の決算状況を見てみましょう。

**歳入は約94億4千万円**

歳入は、皆さんが支払う町税、町が事業をするために借り入れる町債、地方交付税、国庫支出金や県支出金などが主なものです。

27年度の歳入総額は、94億4471万1千円で、前年度より約1524万4千円増加しました。

歳入全体では、若干増加になりましたが、町税、負担金や使用料などの自主財源（町が独自に調達できる財源）の割合は、33・8%で、前年度

より7・6ポイント減少しています。

町税は、町民税および固定資産税で減収になったため、町税全体で2・5%、金額にして約4732万5千円減収になりました。

**歳出は約91億4千万円**

27年度の歳出総額は、91億3978万5千円で、前年度より約5億5122万3千円増加しました。

歳出の主な事業は、川西認定こども園整備事業、防災行政無線設備更新事業、道の駅整備事業などです。

地方公共団体における年度の間の財源の不均衡を調整するための基金である財政調整基金からの繰り入れは行わず、約4億7096万円を基金に積み立てました。

このほど町の27年度の決算がまとまり、9月に開かれた町定例議会で認定されました。決算は、皆さんが納めた税など、町の収入をどのように使ったかを明らかにし、説明するものです。決算から見る町の財政状況を説明します。

【問い合わせ先】企画財務課 ☎(02)2112

平成27年度歳入歳出決算額および対前年度比較表

単位：千円

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳入		歳出		26年度	
				26年度との比較	増減率	26年度との比較	増減率	歳入	歳出
一般会計	9,444,711	9,139,785	304,926	15,244	0.2%	551,223	6.4%	9,429,467	8,588,562
特別会計									
猪苗代地区財産区	4,277	3,837	440	△10,567	△71.2%	△10,661	△73.5%	14,844	14,498
翁島地区財産区	2,935	2,522	413	△1,217	△29.3%	△1,318	△34.3%	4,152	3,840
長瀬地区財産区	23,351	23,007	344	6,799	41.1%	6,670	40.8%	16,552	16,337
吾妻地区財産区	11,858	11,391	467	△8,898	△42.9%	△8,977	△44.1%	20,756	20,368
国民健康保険	1,997,756	1,951,406	46,350	187,665	10.4%	261,907	15.5%	1,810,091	1,689,499
下水道事業	531,602	515,032	16,570	△878	△0.2%	△2,179	△0.4%	532,480	517,211
特定環境保全下水道事業	136,057	128,218	7,839	△16,567	△10.9%	△15,626	△10.9%	152,624	143,844
農業集落排水事業	146,675	140,793	5,882	1,366	0.9%	△327	△0.2%	145,309	141,120
介護保険	1,605,210	1,595,612	9,598	106,644	7.1%	111,795	7.5%	1,498,566	1,483,817
後期高齢者医療	165,309	164,582	727	227	0.1%	1,558	1.0%	165,082	163,024
特別会計計	4,625,030	4,536,400	88,630	264,574	6.1%	342,842	8.2%	4,360,456	4,193,558
一般会計+特別会計合計	14,069,741	13,676,185	393,556	279,818	2.0%	894,065	7.0%	13,789,923	12,782,120

水道事業会計決算

( )内は前年度比率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収入	373,698 (△0.81%)	収入	32,687 (△41.47%)
支出	323,960 (△36.69%)	支出	122,624 (108.17%)

\*資本的収支の不足額8,993万7千円は、内部留保資金などから補てんしました。

病院事業会計決算

( )内は前年度比率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収入	78,233 (△90.1%)	収入	5,360 (0.0%)
支出	80,678 (△89.9%)	支出	56,101 (100.3%)

\*収支の不足額5,318万6千円は、基金から補てんしました。

### 町税の負担

町民の皆さんが27年度に負担した町税は、年間平均で1人当たり120,042円、1世帯当たり334,397円となりました(国民健康保険税を除く)。

### 1人当たり町税負担の内訳

町民税	38,556円
固定資産税	67,674円
軽自動車税	2,425円
町たばこ税	8,821円
入湯税	2,566円
国民健康保険税	80,264円

※町民税負担の内訳は、28年3月31日現在の住民基本台帳人口15,037人、世帯数5,398世帯、国民健康保険税は3,936人で計算しています。

### 町の財政指標から見る

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)に設けられた、4つの指標の状況を見てみましょう。本町の場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、赤字ではないので、該当がありません。

**実質公債費比率は9・8%**

実質公債費比率は、町税や地方交付税などの歳入のうち、何かが借金の返済に使われているかを示すもので、過去3年間の平均値で示されます。早期健全化基準は25・0%です。町の実質公債費比率は、基準を下回る9・8%で、前年度の11・3%より

**将来負担比率は67・8%**

将来負担比率は、一般会計などの標準的な年間収入に対し、将来支払うべき実質的な借金の額がどのくらいあるかを示す割合です。早期健全化基準は350・0%です。町の将来負担比率は、基準を下回る67・8%で、昨年の82・8%より15・0ポイント下がりました。また、27年度末の町の借金の残高は、88億6165万円です。

町では、財政健全化計画などを策定し、今後も経費の削減に努め、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

### 一般会計内訳

